

福島駅前交流・集客拠点施設 整備基本計画策定委員会

【第4回会議】

と き 令和元年10月4日(金)

ところ 福島市役所4階庁議室

目次

1. 第3回委員会の振り返り ……P 3
2. 市民懇談会の開催結果 ……P 8
3. 建物全体計画(案) ……P11
4. 市施設の運営・管理の方向性 ……P14
5. 施設の効果的な活用による
賑わいづくり ……P25

1. 第3回委員会の振り返り

(1) 第3回委員会の内容

1. 第2回委員会の振り返り
2. 施設のコンセプト(案)
3. 施設の機能・規模の検討
4. 施設運営に関する今後の検討事項
5. 今後のスケジュール

1. 第3回委員会の振り返り

・施設のコンセプト(案)

多様な交流・にぎわいを創出するふくしまコンベンション

・メインターゲット(案)

①市民団体・サークル等による会合や、創造・創作を含む文化活動、生涯学習活動等

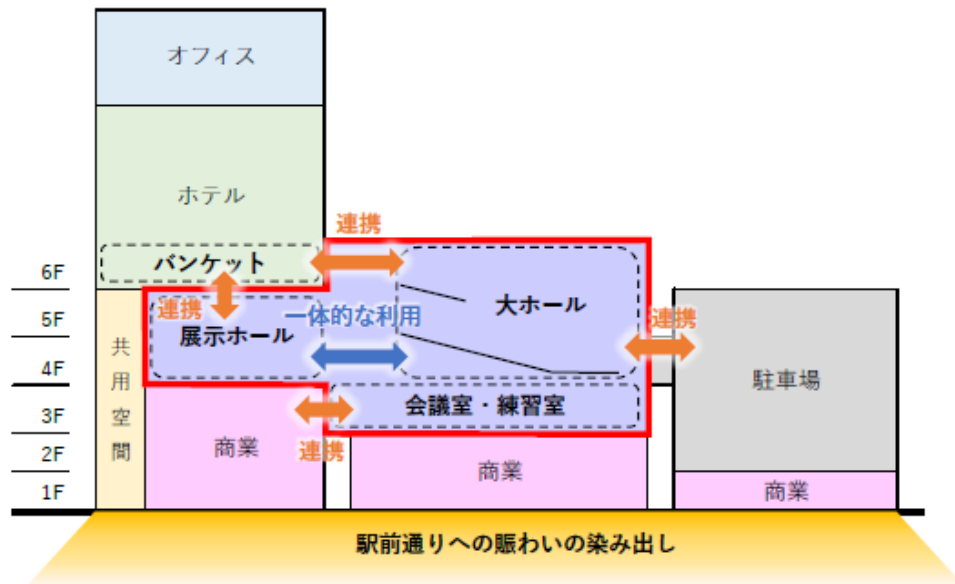
②既存施設機能では開催が困難であった鑑賞型・参加型の興行イベントや商業イベント等

③様々な団体等が開催する大会や学会等

1. 第3回委員会の振り返り

・施設構成(案)

※第3回委員会において、今後の検討の基本とすることとした案



施設機能	施設規模	催事の例
大ホール	1,500席程度	学会の全体会、演劇等のプロ興行、市民団体、学校等による音楽、ダンス等の成果発表 等
展示ホール	1,500m ² 程度	学会に伴うポスターセッション・展示会、興行イベント、商業イベント、就職セミナー 等
会議室・練習室 リハーサル室		学会の分科会、市民団体・サークル等の会合 創造・創作(練習)活動 等

1. 第3回委員会の振り返り

分類	主なご意見
施設機能 ・ 施設規模	<ul style="list-style-type: none">大ホールや展示ホールなどが上層階への設置を想定されているが、路面とのつながり、広場のような共用空間からのアクセシビリティ、荷物の搬出入の利便性・メンテナンス性・コスト等に十分配慮してほしい。駅前の賑わいを創出するという役割を重視すれば、1階の集客機能が重要なので、技術的な検討も含め、創意工夫してほしい。市民が日常的に、自由に利用できる中間的なスペースがあるとより利用しやすいと思う。イニシャル・ランニングコスト、採算性、将来の人口ビジョンや、広域的視点、周辺施設の集客実績等の観点から、総合的に適切な規模を判断し、賑わいがまち全体に広がっていくようにしてほしい。低層階の商業フロア等の使われ方も含め、将来的にこの施設を使い続けられるかという点について、もっと案を出してほしい。大ホールをフレキシブルに縮小して使うなど、多様な市民利用ができるような施設づくりとすることも考えられる。ホールの下に会議室等を配置すると、音漏れ等の影響が心配される。

1. 第3回委員会の振り返り

分類	主なご意見
運営方法	<ul style="list-style-type: none">• この施設で、どのような活動をどのくらいの費用をかけて行っていくかが重要。市民の文化活動推進のため、施設側からのアクションも必要• ホールは鑑賞用だけでなく、様々な役割を果たせると感じる。幅広いニーズを掘り起こしてほしい。• 福島市の地理的な位置は強みである反面、弱みでもあることを認識し、仙台・郡山・首都圏から呼び込むための検討が必要。• 共用部分のコストが多く発生する場合は、非収益部分をどのように稼働させて収入に結び付けていくのか、工夫が必要。• 空き施設を埋めるためにはジャンルの異なるイベントを開催することなどが有効である。• コンベンションビューローなどのソフトの仕組みも含めて検討してほしい。• 整備してからが始まりなので、市民や地元経済界や行政も含めて、本施設をどう活かしていくか、どう努力して実現していくかを含めて、基本計画としてまとめるべき。

2. 市民懇談会の開催結果

日 時: 令和元年9月1日(日) 13時30分～ 15時

場 所: アオウゼ 多目的ホール

参加者数: 約40名

内 容:

福島駅前交流・集客拠点施設整備基本計画策定に向けた、現在の市の検討状況について説明。

市の検討状況を踏まえ、施設のコンセプト、機能・規模等の方向性等について、市長と市民の皆様との意見交換を行った。

2. 市民懇談会の開催結果

分類	主なご意見
ハード面 について	<ul style="list-style-type: none">• 大ホールの舞台には奈落や、天井の吊物など大きな空間が必要となる。多機能なホールとするためにも、しっかりと専門家の意見に基づき検討する必要がある。• 医療関係者より、福島で学会を開催したいが、開催できる場所がないため、他市で開催した経過を聞いた。医学関係の学会について、福島市で開催できる機能が必要である。• 新幹線停車駅に適切な規模のコンベンションホールがあるのは武器になる。ある程度の規模の施設規模を確保し、賑わい創出を実現してほしい。• 単に大きい施設ではなく、本当に市民が日常的に集う、使える、楽しめるような施設をつくる必要がある。ホールの規模を含めて、市民の意見をきちんと反映してほしい。• 多くの催事に対応するため、最低でも1,500席程度のホールが必要。雇用の面からもM I C E機能は必要である。

2. 市民懇談会の開催結果

分類	主なご意見
ソフト面 について	<ul style="list-style-type: none">東日本大震災を経験し、舞台・音楽・文化的なものが、心の癒しに必要と感じた。商業機能だけでなく、文化的なものも大事ではないか。アフターコンベンションの対応が必要。例えば大規模なパーティーに対応できるようなバンケット機能なども重要ではないか。他自治体にみられるように、「福島らしさ」が伝わる具体的なテーマを決めてほしい。施設規模の近いパルセいいざかは今後どのように活用するのか。また、若い世代の意見も反映できるようにしてほしい。

3. 建物全体計画(案)

(1) 複合化に伴う留意点

◆公共施設が上層階に配置されることにより

①1階から上階までをつなぐ公共空間を形成し、人の流れを上層階へ導く動線などの工夫が重要

②施設利用者が利用しやすい搬出入機能の確保

(大型エレベーターの設置(位置・サイズ・台数等)搬入車両のスムーズで安全な動線、車両待機スペースの確保、十分な荷捌きスペース など)

◆他機能(商業・ホテル・集合住宅・駐車場等)が複合化されることにより

①公共施設が制限されるのではなく、より融通性を持って、その機能やまちづくりの効果が発揮できることが重要

⇒再開発全体の計画と整合を図り、十分な検討協議を行う

3. 建物全体計画(案)

(2) 断面イメージ

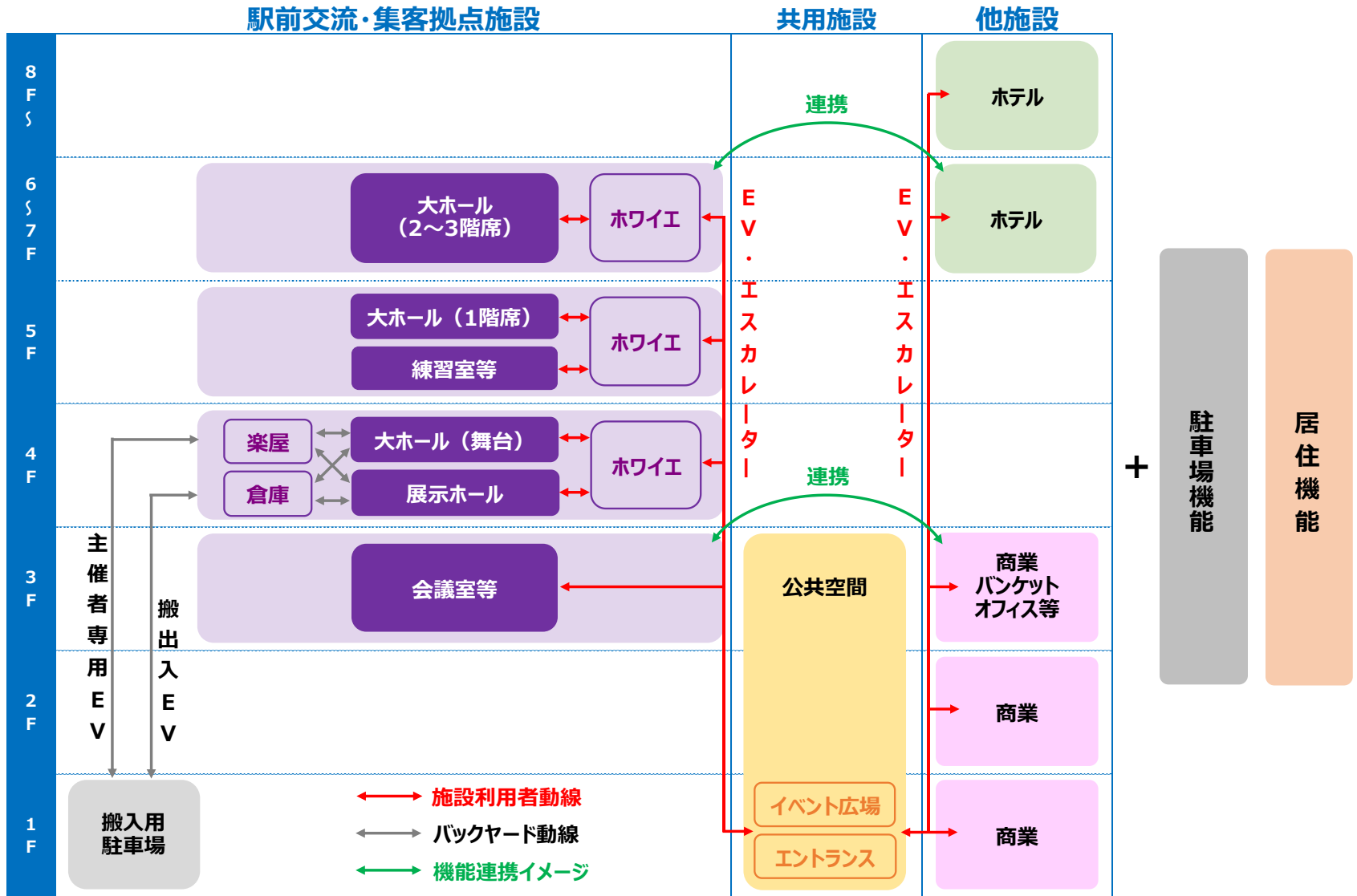
【委員会におけるご意見を踏まえた修正点】

- 施設全体とまち(路面)をつなぐ工夫された動線
- 低層階から上層階の公共施設へと人を導く、**広場のような機能を有する公共空間**
- 市民の活動の様子が伝わり、**市民が気軽に使える市民利用スペース**



3. 建物全体計画(案)

(3) 機能の関係イメージ



4. 市施設の運営・管理の方向性

◆施設のコンセプト(案)を実現するための視点

- (1) 施設利用者(主催者等)の利便性・満足度を高める視点
- (2) 市民の文化活動や日常的な利用を促進する視点
- (3) 効率的で持続可能な運営を図る視点

(1) 施設利用者(主催者等)の利便性・満足度を高める視点

① 利用時間・利用料金・予約方法等の適切な設定

② 複合する商業・ホテル・バンケット・オフィス・駐車場・住宅等の他機能との連携

- ①利用時間・利用料金・予約方法等の適切な設定
⇒類似施設の事例を参考として設定する。

ア. 開館時間、時間区分について

利用者(主催者)のニーズに沿った分かりやすい設定を行う。

【具体的な事例】

- ・開館時間は、9時～21時もしくは22時までのケースが多い。
- ・利用時間区分は、午前・午後・夜間の3区分とするほか、1日利用など利用しやすい時間区分を設定する。

①利用時間・利用料金・予約方法等の適切な設定

イ. 利用料金について

利用が少ない時期、時間帯の割引等により、利用率を高めるほか、コスト負担が多くなる夜間や、入場料徴収、物販等の営業利用時を割高に設定するなど、採算性を考慮した料金を設定する。

【具体的な事例】

- ・平日と土日で料金設定を変える
- ・日中と夜間で料金設定を変える
- ・連続利用と終日利用とでは割引を行う
- ・本番と準備・撤去とで料金設定を変える

①利用時間・利用料金・予約方法等の適切な設定

ウ. 予約方法について

効果的に施設運営を行い、利用率を高めるため、受付開始の時期、受付方法、他の催事との管理調整など、利便性の高い予約受付を行う。

【具体的な事例】

- ・大規模な催事の事前受付
- ・催事内容に応じた、施設利用の案内、調整
- ・来館申込以外に、オンライン予約など利用し易い予約システムの導入

②複合する商業・業務・ホテル等との連携

複合する他機能との連携について

公共機能と他の商業・ホテル・バンケット・オフィス・駐車場・住宅等の連携により、複合化のメリットが発揮されるような、協議、協力体制づくりを行う。

【具体的な事例】

- ・バンケットと連携した催事開催
- ・催事開催に合わせた、複合する他施設の柔軟な開館・閉館時間の調整
- ・複合する施設の利用し易い動線の確保

(2) 市民の文化活動や日常的な利用を促進する視点

文化芸術が有する価値や魅力を活かして、心豊かな市民生活や活力ある地域社会の実現に貢献し、市民が身近に利用できる運営・管理を行う

- ①世界的・全国的に展開する音楽や舞台公演の受け入れなど、市民が一流の芸術に触れる機会を提供することで、本市の文化振興に寄与する運営
- ②市民の普段の文化活動を支える練習や研修の場、練習成果の発表の場としての機能や使い易さを考慮した運営
- ③音楽や舞台芸術、講演等、様々な催事に対応できる運営

(2) 市民の文化活動や日常的な利用を促進する視点

文化芸術が有する価値や魅力を活かして、心豊かな市民生活や活力ある地域社会の実現に貢献し、市民が身近に利用できる運営・管理を行う

- ④活動の様子が外に伝わり、誰もが集い・参加し易く、新たな出会いや活動のきっかけとなる仕掛けづくり
- ⑤特定の目的がなくても、誰もが気軽に立ち寄って、自由な時間を過ごすことができる「開かれた場」を目指す運営

(3) 効率的で持続可能な運営を図る視点

① 施設利用率を高める催事・イベントの誘致と企画

② サービス水準が高く、効率的な運営・管理手法の検討

①施設利用率を高める催事・イベントの誘致と企画

- (ア)一般的に、自主事業における採算性の確保は難しいことを踏まえつつ、文化芸術の持つ価値や魅力を活かしたイベント等を企画し、将来に向けて文化芸術の種を蒔き育てる考え方
- (イ)積極的に会議やイベント等を誘致すべく、営業活動・開催支援等を実施し、施設利用率を高めるとともに、採算性も確保していく考え方

⇒ 文化芸術の種を蒔き育てる視点、施設利用率や採算性の確保、両方の視点を持ち、持続可能なバランスの取れた運営・管理を目指す。

② サービス水準が高く、効率的な管理手法の検討

公の施設の運営管理の基本方針

指定管理者制度の充実により、公の施設の**利用促進や運営の活性化のために多様な主体の能力(民間事業者等が有するノウハウ)を活用し、市民の利便性向上や経費節減を図る。**

[福島市行政改革大綱2016]



本施設は、**コンベンションや文化芸術、市民活動などの様々な用途及び目的に利用されることから、サービス水準が高く、効率的な施設運営管理を行うため、指定管理者制度など、専門的知見を持つ民間事業者等のノウハウの活用を基本とする**

○

5. 施設の効果的な活用による賑わいづくり

(1) 中心市街地の賑いづくり

賑いを本施設単独で完結させることなく、中心市街地や広く市全体に波及させる視点

- ①本施設を拠点とした賑わいづくりに向け、施設運営者と商工会議所、まちづくり会社、地元商店街等が一体となって取り組むための仕組や組織等について検討
- ②広場のような公共空間について、持続的・効果的な活用を図るため、市民の主体的な関わりを促す。
- ③本施設や駅前広場、駅前通り、街なか広場等を連携させた賑わいづくりの検討

(1) 中心市街地の賑いづくり

賑わいを中心市街地へ広げる取組みの例

施設運営者や商工会議所、地元商店街、まちづくり会社、NPO、学生などの様々な関係者による

連携体制を構築し、賑わいをまちに波及させる

福島駅東口市街地再開発ビル

再開発ビル構成関係者等
による管理組織 等

福島駅前交流・集客拠点施設

運営・企画

(催事誘致・自主事業等)

エンバション企画運営会社
(PCO等)

イベント企画、施設サービス
(音響・照明等)提供会社

市民文化振興関連団体

等

維持・管理

(建物修繕・設備保守等)

ビル管理会社
(総合ビル管理・FM・PM)

設備関連会社
(電気・空調・照明等)

等

公共空間

市民等の
主体的な
関わり

まちなかの公共空間

駅前広場

・
駅前通り

・
街なか広場

・
パセオ通り

など

連携

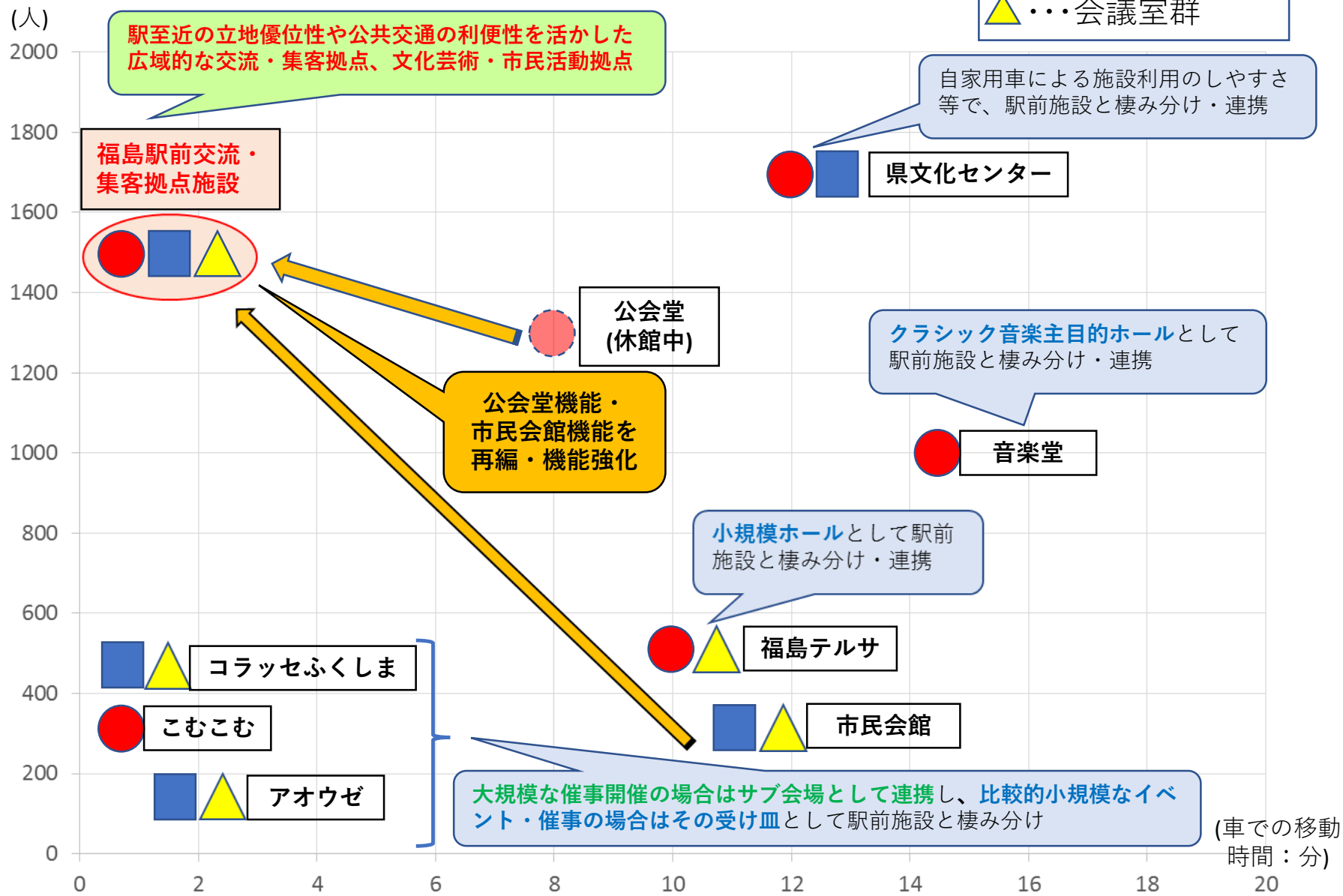
民間事業者のノウハウ
を最大限に活用を図る

市が各担い手の組織形成・連携を支援

活用する市民等の主体
的な組織形成を促す

◆近隣他施設との連携

施設（メインホール）の収容規模



JR福島駅からの移動時間

(2) 交流人口拡大(MICE誘致)の取組

本施設を核とするMICE誘致、催事開催による交流人口拡大や経済的な効果を創出する視点

MICEや催事等の誘致を効果的に行うため

- ①施設運営者・MICE推進組織・事業者・地域団体等の関係者が一体となった取組を推進する
- ②民間施設も含む他施設と連携した会場の手配や、温泉地・観光地と連携したアフターコンベンション等の開催に向けた取組を推進する

⇒MICEの効果的な誘致に向け、誘致組織としてコンベンションビューロー設立を目途に、当面（一社）福島市観光コンベンション協会の誘致体制を強化する。